

# 地価公示の概要

(平成30年地価公示)

—国土交通省資料をもとに作成—

I 地価公示の実施状況

II 地価の状況

(資料)

- 1 用途別平均価格・平均変動率
- 2 市区町村別順位（住宅地、商業地）
- 3 市区町村別・用途別 地点数・平均価格・平均変動率
- 4 標準地別順位（住宅地、商業地、工業地）
- 5 用途別平均価格・平均変動率の推移

平成30年3月

神奈川県政策局

## I 地価公示の実施状況

### 1 地価公示の目的

地価公示は、地価公示法に基づき、国土交通省の土地鑑定委員会が毎年1回標準地の正常な価格（以下「公示価格」という。）を公示し、一般の土地取引価格に対して指標を提供するとともに、公共事業用地の取得価格算定の規準とされ、また、国土利用計画法に基づく土地取引の規制における土地価格算定の規準とされることなどによって、適正な地価の形成に寄与することを目的としている。

### 2 調査時点

平成30年1月1日

### 3 公示価格の性格

公示価格は、標準地の1平方メートル当たりの正常な価格である。

この正常な価格とは、「土地について、自由な取引が行われるとした場合におけるその取引において通常成立すると認められる価格」である。言い換えれば、売り手と買い手の双方に売り急ぎ、買い進み等の特殊な事情がない取引において成立する価格であり、売り手にも買い手にもかたよらない客観的な交換価値を表したものである。

### 4 調査の対象区域

神奈川県における調査の対象区域は、神奈川県全域である。

### 5 調査地点数

県内の標準地は、1,787地点（前年より増減なし）で、このうち前年からの継続地点は、1,763地点、選定替地点は24地点である。

また、県が毎年7月に実施する地価調査の基準地と同一地点である標準地（共通地点）は、161地点である。

### 6 周知措置

この公示価格は、3月28日（水）の官報で公告される。

また、土地鑑定委員会は、公示後すみやかに関係市町村長に対し、関係図書を送付することとされており、関係市町村長は前述の図書を一般の閲覧に供することとされている。

## 7 調査地点数内訳

用途区分	市街化区域	市街化調整区域	その他の都市計画区域	都市計画区域外	合計	[参考]	
						選定替	継続
住宅地	1,290	37	15	1	1,343	17	1,326
宅地見込地	4				4		4
商業地	353		7		360	5	355
工業地	72				72	2	70
現況林地		8			8		8
計	1,719	45	22	1	1,787	24	1,763

注1 選定替及び継続地点は内数である。

注2 土地利用の変化等から標準地の変更（選定替）を毎年行っていると同時に、標準地数が増減する年もある。

### 「用途区分」

・「住宅地」とは、市街化区域内の第一種低層住居専用地域、第二種低層住居専用地域、第一種中高層住居専用地域、第二種中高層住居専用地域、第一種住居地域、第二種住居地域及び準工業地域並びに市街化調整区域並びにその他の都市計画区域内並びに都市計画区域外の公示区域内において、居住用の建物の敷地の用に供されている土地をいう。

・「宅地見込地」とは、市街化区域内の第一種低層住居専用地域、第二種低層住居専用地域、第一種中高層住居専用地域、第二種中高層専用地域、第一種住居地域及び第二種住居地域のうち、現に大部分の土地が農地、採草放牧地、林地等として利用されており、かつ、将来において市街化されることが社会的にみて合理的と認められる地域内の宅地化されていない地域をいう。

・「商業地」とは、市街化区域内の準住居地域、近隣商業地域、商業地域及び準工業地域並びに市街化調整区域並びにその他の都市計画区域内並びに都市計画区域外の公示区域内において、商業用の建物の敷地の用に供されている土地をいう。

・「工業地」とは、市街化区域内並びにその他の都市計画区域内の工業地域、工業専用地域及び準工業地域並びに市街化調整区域並びに都市計画区域外の公示区域内において、工場等の敷地の用に供されている土地をいう。

・「現況林地」とは、首都圏の近郊整備地帯の市街化調整区域内における用途の転換の可能性をもつ林地をいう。

なお、商業地域等内において、近隣地域の土地の利用が主に居住用であると認められる地域では住宅地の標準地として選定するなど、用途地域の区分と異なる土地の用途の標準地として選定しているものがある。

## II 地価の状況

### 1 住宅地の概況

- 神奈川県内の住宅地の地価は、前年 0.0%の横ばいから、0.1%の上昇となっている。また、上昇・横ばい地点の占める割合も 68.6%（前年 66.8%）と増加している。都心アクセスに優れ、駅徒歩圏内で利便性が高く、地勢が平坦な住宅地では、需要は堅調であるが、総額がかさむ地点では、高値警戒感から需要に一部弱さも見られる。また、都心アクセスに劣り、駅徒歩圏外で利便性が低く、地勢に起伏のある住宅地では、人口減少・高齢化が進行し、依然として下落幅が大きくなっている。地域別では、県の東部や相模原市を中心に上昇しているが、三浦半島や県西部は下落が継続し、二極化、都心回帰がさらに進行している。
- 横浜市では、5年連続で全ての区で平均変動率が上昇し、市全体の平均変動率も 1.0%（前年 0.9%）と拡大している。利便性の高い中心地区で比較的高い上昇率を示しているものの、西部、南部では都心アクセスや丘陵地等の地勢的な条件から、より小さな上昇率にとどまっている。個別の地点では、中区山手町の高級住宅地の地点が、前年に引き続き県内最高価格地となり、上昇率では、港北区綱島東の地点が県内上昇率 1 位となった。
- 川崎市では、5年連続で全ての区の平均変動率が上昇し、市全体の平均変動率も 1.4%（前年 1.1%）と拡大している。都心アクセスの優位性から上昇拡大地点は多いが、丘陵地を開発し、敷地規模の大きい住宅地が多い麻生区で上昇幅が縮小している。個別の地点では、登戸駅周辺の 2 地点が、J R 南武線の再認知や小田急線登戸駅の利便性向上の期待感により上昇幅を拡大し、上昇率 10 位以内に入った。また、前年に県内価格第 2 位だった武蔵小杉の地点は、順位に変更はなかったが、上昇幅を拡大した。
- 相模原市では、5年連続で全ての区の平均変動率が上昇し、市全体の平均変動率も 0.8%（前年 0.6%）と拡大している。特に緑区は、橋本駅周辺の利便性に加え、リニア中央新幹線事業による認知度の向上・需要者の広がり等により高い上昇率を示している。個別の地点では、橋本駅周辺の 4 地点が上昇率 10 位以内に入った。
- また、交通利便性の高い大和市、駅前再開発の進む海老名市では、5年連続で平均変動率が上昇しているが、鎌倉市は、横ばいから下落に転じた。
- 地価の下落が続く市町村については、下落幅は概ね△ 0～△ 2%台となっているが、都心アクセスに劣り、人口減少・高齢化が進む南足柄市、山北町、真鶴町、清川村では△ 3%台の下落、三浦市では△ 5%台の下落となっている。

#### 【住宅地：平均変動率・地点数内訳】

市区町村名	平均変動率	継続地点数	変動状況		
			上昇	横ばい	下落
県全体	0.1 (0.0)	1,326 (1,327)	558 (552)	352 (335)	416 (440)
横浜市	1.0 (0.9)	490 (485)	315 (307)	132 (125)	43 (53)
川崎市	1.4 (1.1)	182 (185)	133 (139)	34 (37)	15 (9)
相模原市	0.8 (0.6)	98 (99)	44 (42)	39 (38)	15 (19)
その他市	△ 1.1 (△ 1.1)	481 (484)	66 (64)	139 (130)	276 (290)
町村	△ 1.9 (△ 2.0)	75 (74)	0 (0)	8 (5)	67 (69)

下段カッコ内は前年の平均変動率・地点数

## 2 商業地の概況

- 神奈川県の実業地の地価は、金融緩和による潤沢な資金流入を背景に高度商業地上昇が継続し、上昇率は前年の 1.6%から 1.9%に拡大している。継続地点中、上昇・横ばい地点の占める割合が 86.2%（前年 84.0%）に達している一方、中心部の高度商業地と外縁の普通商業地や近隣型商業地との上昇率の格差は拡大しており、特に近隣型商業地の収益性は弱く、横ばいなし下落が継続している地点も多く見られる。
- 横浜市では、西区 7.1%（前年 6.3%）、神奈川区 4.7%（前年 4.3%）、中区 3.2%（前年 3.1%）をはじめ、5年連続、全ての区の実業変動率が上昇し、市全体としても 2.8%（前年 2.6%）の上昇となった。個別の地点では、横浜駅前の県内最高価格地が、駅前再開発計画の進捗による収益性の上昇や投資資金の流入期待などが相まって、上昇率でも 1位になるなど、横浜駅周辺の 7地点が、上昇率 10位以内に入った。
- 川崎市では、高津区 4.6%（前年 4.0%）、幸区 4.5%（前年 3.9%）、中原区 4.3%（前年 3.6%）、麻生区 4.3%（前年 3.3%）をはじめ、6年連続で全ての区の実業変動率が上昇し、市全体としても 3.9%（前年 3.0%）の上昇となった。個別の地点では、北口開設事業等の再開発が進む川崎駅前の地点が、前年に引き続き県内商業地価格の第 2位となった。
- 相模原市では、3年連続で全ての区の実業変動率が上昇し、市全体としても 1.5%（前年 1.1%）の上昇となった。特に緑区は、橋本駅周辺でリニア中央新幹線の事業進捗等に加え、都市再生緊急整備地域の拡大、県立相原高校移転に伴う跡地利用計画、同高校移転等の事業進捗を受けた発展的期待感により、リニア新駅設置エリアを中心に高い上昇率を示し、橋本駅周辺の 1地点が上昇率 5位に入った。
- また、鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市、逗子市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、座間市の平均変動率が昨年に引き続き上昇となったほか、箱根町が横ばいから上昇となっている。
- 地価が下落している市町では、下落幅は概ね△ 0～△ 2%台となっているが、人口減少に伴う商業収益性や繁華性の低下等を背景に、山北町、真鶴町では△ 3%台の下落、三浦市では△ 4%台の下落となっている。

### 【商業地：平均変動率・地点数内訳】

市区町村名	平均変動率	継続地点数	変動状況		
			上昇	横ばい	下落
県全体	1.9 (1.6)	355 (344)	253 (235)	53 (54)	49 (55)
横浜市	2.8 (2.6)	161 (155)	154 (149)	6 (5)	1 (1)
川崎市	3.9 (3.0)	55 (55)	55 (55)	0 (0)	0 (0)
相模原市	1.5 (1.1)	24 (20)	17 (11)	5 (7)	2 (2)
その他市	△ 0.1 (△ 0.2)	104 (103)	26 (20)	41 (40)	37 (43)
町	△ 1.6 (△ 2.1)	11 (11)	1 (0)	1 (2)	9 (9)

下段カッコ内は前年の平均変動率・地点数

### 3 工業地の概要

- 工業地においては、県全体の平均変動率が1.9%（前年2.0%）と上昇幅がやや縮小しているものの、継続地点中、上昇・横ばい地点の占める割合は、92.9%（前年90.9%）と拡大した。
- 上昇幅の縮小は、さがみ縦貫道路の全線開通から3年が経過し、県央地区の地価上昇に落ち着きが見られることが要因であるが、圏央道のストック効果や横浜環状道路等の道路網の整備期待により、工業地の地価は堅調に推移している。また、ネット通販関連の小口貨物業者等の需要も旺盛であり、中小規模工業地への派生的な需要も見られる。
- 特に、横浜環状北線の開通、北西線の開通期待、ふ頭間を結ぶ臨港道路の整備等のインフラ整備による利便性の向上、ネット通販の拡大等を背景に、横浜湾岸の工業地の需要は堅調で、金沢区で5.9%（前年3.1%）、中区で4.4%（前年3.4%）、鶴見区で3.8%（前年2.7%）、神奈川区で3.6%（前年2.8%）と上昇幅を拡大した。
- また、圏央道さがみ縦貫道路エリアは、全線開通時のインパクト効果による地価上昇には落ち着きが見られるものの、物流需要は旺盛で、伊勢原市で4.7%、厚木市で3.6%（前年5.8%）と比較的大きな上昇となった。
- その他の市町では、引き続き1%台の下落となった横須賀市を除き、上昇又は横ばいとなった。

#### 【工業地：平均変動率・地点数内訳】

市区町村名	平均変動率	継続地点数	継続地点数		
			上昇	横ばい	下落
県全体	1.9 (2.0)	70 (66)	54 (47)	11 (13)	5 (6)
横浜市	2.8 (2.1)	20 (20)	20 (19)	0 (1)	0 (0)
川崎市	2.0 (1.5)	7 (6)	7 (6)	0 (0)	0 (0)
相模原市	2.2 (1.9)	7 (6)	5 (4)	2 (2)	0 (0)
その他市	1.2 (1.7)	33 (31)	19 (15)	9 (10)	5 (6)
町	2.9 (5.2)	3 (3)	3 (3)	0 (0)	0 (0)

下段カッコ内は前年の平均変動率・地点数

## (資料)

## 1 用途別 平均価格・平均変動率

(下段カッコ内は前年の数値)

区 分		住 宅 地	商 業 地	工 業 地	全 用 途
		円/㎡	円/㎡	円/㎡	円/㎡
平均価格 (神奈川県)		187,400 (185,900)	479,400 (460,400)	119,600 (118,500)	243,500 (238,500)
平均変動率	神奈川県	0.1 (0.0)	1.9 (1.6)	1.9 (2.0)	0.5 (0.4)
	東京圏	1.0 (0.7)	3.7 (3.1)	2.3 (1.8)	1.7 (1.3)
	全 国	0.3 (0.0)	1.9 (1.4)	0.8 (0.3)	0.7 (0.4)

注1 平均価格 : 全地点の地点ごとの価格の和を当該地点数で除したもの (100円単位で記載)

注2 平均変動率 : 継続地点の地点ごとの対前年変動率の和を当該地点数で除したもの

(以下の表において同じ)

## 2 市区町村別順位

区 分		第1位	第2位	第3位
価格順	住宅地	中原区 371,100	中区 329,500	幸区 301,000
	商業地	西区 1,627,900	幸区 990,000	中原区 798,500
上昇率順	住宅地	西区 2.8	中区 2.7	神奈川区 2.7
	商業地	西区 7.1	神奈川区 4.7	高津区 4.6
下落率順	住宅地	三浦市 △5.1	山北町 △3.9	清川村 △3.1
	商業地	三浦市 △4.4	真鶴町 △3.1	山北町 △3.0

注1 価格順 (円/㎡) : 市区町村別平均価格の高い順

注2 上昇率順 (%) : 市区町村別平均変動率の上昇率の大きい順

注3 下落率順 (%) : 市区町村別平均変動率の下落率の大きい順

注4 変動率は四捨五入した数値のため、変動率 (小数点第1位まで) が同じでも順位が異なることがある

### 3 市区町村別・用途別 地点数・平均価格・平均変動率

市区町村名	住宅地			宅地見込地			商業地		
	地点数 [継続]	平均価格 (円/㎡)	平均変動率 (%)	地点数 [継続]	平均価格 (円/㎡)	平均変動率 (%)	地点数 [継続]	平均価格 (円/㎡)	平均変動率 (%)
鶴見区	28 [28]	256,800 (252,800)	1.4 (1.3)				14 [14]	447,100 (434,300)	2.5 (2.4)
神奈川区	24 [24]	256,700 (249,700)	2.7 (2.5)				12 [12]	538,700 (503,700)	4.7 (4.3)
西区	8 [8]	272,500 (264,800)	2.8 (2.3)				18 [17]	1,627,900 (1,465,100)	7.1 (6.3)
中区	15 [15]	329,500 (319,600)	2.7 (2.3)				26 [26]	685,800 (663,000)	3.2 (3.1)
南区	19 [18]	213,500 (209,400)	1.3 (1.2)				8 [8]	341,800 (335,600)	1.8 (1.6)
保土ヶ谷区	27 [26]	186,900 (186,100)	0.3 (0.2)				6 [6]	291,200 (286,500)	1.5 (1.5)
磯子区	19 [19]	184,600 (184,400)	0.1 (0.1)				7 [7]	291,300 (288,600)	0.9 (0.8)
金沢区	32 [32]	181,100 (180,300)	0.2 (0.2)				5 [5]	289,200 (285,600)	1.2 (1.0)
港北区	45 [44]	289,800 (284,600)	1.6 (1.6)				13 [13]	601,900 (581,200)	2.9 (2.5)
戸塚区	41 [41]	192,300 (190,200)	0.8 (0.6)				13 [13]	383,800 (376,400)	1.5 (1.4)
港南区	34 [34]	199,400 (197,900)	0.5 (0.6)				9 [9]	428,600 (419,200)	1.2 (0.9)
旭区	31 [29]	183,400 (182,200)	0.1 (0.2)				6 [6]	281,300 (276,200)	1.7 (1.8)
緑区	25 [25]	212,800 (211,400)	0.6 (0.5)	1 [1]	80,000 (80,000)	0.0 (新規)	5 [5]	348,200 (344,200)	1.1 (1.0)
瀬谷区	24 [24]	172,100 (171,500)	0.3 (0.3)				2 [2]	277,500 (274,500)	0.9 (0.8)
栄区	23 [23]	168,400 (167,700)	0.2 (0.1)				2 [2]	220,500 (218,500)	0.9 (0.9)
泉区	26 [26]	195,900 (193,500)	1.2 (1.1)	1 [1]	122,000 (120,000)	1.7 (新規)	4 [4]	249,800 (247,500)	0.9 (0.8)
青葉区	49 [49]	283,800 (279,500)	1.3 (1.4)				6 [6]	449,200 (441,200)	1.8 (1.8)
都筑区	25 [25]	261,800 (257,400)	1.6 (1.6)				6 [6]	479,200 (471,000)	1.7 (1.9)
横浜市 計	495 [490]	224,500 (221,500)	1.0 (0.9)	2 [2]	101,000 (100,000)	0.9 (新規)	162 [161]	589,400 (559,500)	2.8 (2.6)
川崎区	17 [17]	271,600 (268,500)	1.1 (0.9)				18 [17]	729,900 (694,100)	3.3 (2.4)
幸区	12 [12]	301,000 (295,900)	1.6 (1.4)				6 [6]	990,000 (938,500)	4.5 (3.9)
中原区	23 [21]	371,100 (362,400)	2.3 (2.1)				11 [11]	798,500 (758,300)	4.3 (3.6)
高津区	27 [26]	286,900 (281,100)	1.8 (1.6)				5 [5]	660,200 (628,000)	4.6 (4.0)
多摩区	35 [35]	224,900 (220,100)	1.9 (1.3)				5 [5]	424,600 (409,000)	3.4 (2.1)
宮前区	36 [36]	245,400 (241,700)	1.2 (0.8)				6 [6]	376,000 (361,300)	3.6 (2.6)
麻生区	35 [35]	204,700 (203,900)	0.2 (0.3)				5 [5]	529,000 (502,800)	4.3 (3.3)
川崎市 計	185 [182]	261,500 (257,200)	1.4 (1.1)				56 [55]	681,900 (648,800)	3.9 (3.0)
緑区	27 [27]	121,300 (117,800)	1.4 (1.2)				7 [7]	206,500 (195,900)	3.3 (3.0)
中央区	36 [35]	148,200 (147,800)	0.2 (0.1)				8 [8]	242,500 (241,400)	0.4 (0.2)
南区	37 [36]	186,000 (184,200)	0.8 (0.7)				9 [9]	361,600 (358,100)	1.0 (0.7)
相模原市 計	100 [98]	154,900 (153,200)	0.8 (0.6)				24 [24]	276,600 (271,900)	1.5 (1.1)

注：下段カッコ内は、地点数は前年からの継続地点数、平均価格・平均変動率は前年の価格・変動率



市区町村名	工業地			全用途			林地		
	地点数 [継続]	平均価格 (円/㎡)	平均変動率 (%)	地点数 [継続]	平均価格 (円/㎡)	平均変動率 (%)	地点数 [継続]	平均価格 (円/㎡)	平均変動率 (%)
鶴見区	3 [3]	178,300 (173,300)	3.8 (2.7)	45 [45]	310,800 (304,000)	1.9 (1.7)			
神奈川区	1 [1]	114,000 (110,000)	3.6 (2.8)	37 [37]	344,300 (328,300)	3.4 (3.1)			
西区				26 [25]	1,210,800 (1,095,700)	5.7 (5.0)			
中区	3 [3]	179,000 (173,100)	4.4 (3.4)	44 [44]	529,800 (512,500)	3.1 (2.9)			
南区				27 [26]	251,500 (246,800)	1.4 (1.3)			
保土ヶ谷区				33 [32]	205,800 (204,300)	0.5 (0.4)			
磯子区				26 [26]	213,300 (212,400)	0.3 (0.3)	1 [1]	8,300 (8,400)	-0.8 (新規)
金沢区	2 [2]	108,500 (102,500)	5.9 (3.1)	39 [39]	191,300 (189,800)	0.6 (0.4)			
港北区	4 [4]	249,800 (248,400)	1.6 (1.4)	62 [61]	352,700 (343,000)	1.9 (1.8)			
戸塚区	1 [1]	140,000 (137,000)	2.2 (2.2)	55 [55]	236,600 (233,300)	1.0 (0.8)			
港南区				43 [43]	247,300 (244,200)	0.7 (0.6)			
旭区				37 [35]	199,300 (197,400)	0.4 (0.4)	1 [1]	12,000 (12,200)	-1.6 (新規)
緑区	2 [2]	153,000 (151,500)	1.0 (0.3)	33 [33]	225,600 (223,900)	0.6 (0.6)			
瀬谷区	1 [1]	170,000 (169,000)	0.6 (1.2)	27 [27]	179,900 (179,000)	0.4 (0.3)			
栄区	1 [1]	109,000 (108,000)	0.9 (0.9)	26 [26]	170,200 (169,300)	0.3 (0.2)			
泉区				31 [31]	200,500 (198,100)	1.1 (1.0)			
青葉区				55 [55]	301,900 (297,100)	1.4 (1.5)			
都筑区	3 [2]	185,700 (189,500)	1.9 (1.9)	34 [33]	293,400 (292,100)	1.6 (1.7)			
横浜市 計	21 [20]	175,400 (175,800)	2.8 (2.1)	680 [673]	309,600 (300,300)	1.5 (1.4)	2 [2]	10,200 (10,300)	-1.2 (新規)
川崎区	6 [6]	155,100 (151,900)	2.1 (1.4)	41 [40]	455,700 (438,300)	2.2 (1.6)			
幸区				18 [18]	530,700 (510,100)	2.6 (2.2)			
中原区				34 [32]	509,400 (490,500)	3.0 (2.5)			
高津区	1 [1]	221,000 (218,000)	1.4 (1.9)	33 [32]	341,500 (331,800)	2.3 (2.0)			
多摩区				40 [40]	249,900 (243,800)	2.1 (1.4)			
宮前区				42 [42]	264,100 (258,800)	1.6 (1.0)			
麻生区				40 [40]	245,300 (241,300)	0.7 (0.7)			
川崎市 計	7 [7]	164,500 (161,300)	2.0 (1.5)	248 [244]	353,700 (342,900)	2.0 (1.5)			
緑区	2 [2]	101,800 (99,000)	2.9 (2.7)	36 [36]	136,800 (132,000)	1.9 (1.5)			
中央区	3 [3]	86,800 (85,600)	1.6 (1.5)	47 [46]	160,300 (159,800)	0.3 (0.2)			
南区	2 [2]	112,700 (111,100)	2.3 (2.1)	48 [47]	215,900 (213,800)	0.9 (0.7)			
相模原市 計	7 [7]	98,500 (96,700)	2.2 (1.9)	131 [129]	174,200 (171,900)	1.0 (0.7)			

市区町村名	住宅地			宅地見込地			商業地		
	地点数 [継続]	平均価格 (円/㎡)	平均変動率 (%)	地点数 [継続]	平均 価格	平均 変動率	地点数 [継続]	平均価格 (円/㎡)	平均変動率 (%)
横須賀市	72 [71]	112,600 (115,200)	-2.6 (-2.6)				16 [15]	283,400 (284,900)	-0.7 (-0.7)
平塚市	42 [41]	138,900 (140,700)	-1.5 (-1.3)				9 [9]	282,400 (283,700)	-0.6 (-0.7)
鎌倉市	43 [42]	201,600 (201,000)	-0.1 (0.0)				6 [6]	435,500 (430,300)	1.3 (1.1)
藤沢市	61 [61]	188,600 (188,400)	0.0 (0.0)	1 [1]	46,700 (47,000)	-0.6 (新規)	17 [17]	383,500 (381,900)	0.2 (0.3)
小田原市	37 [37]	105,300 (107,100)	-1.8 (-2.2)				15 [13]	218,500 (218,800)	-0.4 (-0.8)
茅ヶ崎市	33 [33]	190,200 (190,000)	-0.1 (-0.1)				5 [5]	294,600 (293,200)	0.4 (0.4)
逗子市	16 [15]	181,400 (182,200)	-0.6 (-0.7)				3 [3]	343,300 (342,300)	0.1 (0.2)
三浦市	14 [14]	69,000 (72,400)	-5.1 (-5.7)	1 [1]	18,800 (20,000)	-6.0 (新規)	2 [2]	86,800 (90,800)	-4.4 (-4.4)
秦野市	35 [34]	88,200 (90,200)	-2.3 (-2.5)				6 [6]	155,200 (157,800)	-1.6 (-1.8)
厚木市	35 [35]	114,200 (114,600)	-0.7 (-0.8)				10 [10]	319,000 (318,000)	0.6 (0.2)
大和市	27 [27]	184,100 (183,100)	0.5 (0.5)				5 [5]	310,400 (308,800)	0.4 (0.2)
伊勢原市	18 [18]	108,300 (108,800)	-0.6 (-0.8)				6 [6]	149,000 (148,700)	0.3 (0.3)
海老名市	18 [17]	152,000 (149,800)	1.1 (1.4)				3 [3]	408,700 (398,300)	2.7 (3.0)
座間市	14 [13]	151,900 (152,200)	-0.1 (-0.2)				3 [3]	225,000 (224,300)	0.3 (0.2)
南足柄市	10 [10]	67,000 (69,100)	-3.0 (-3.3)						
綾瀬市	13 [13]	125,500 (126,300)	-0.7 (-0.8)				1 [1]	165,000 (165,000)	0.0 (0.0)
葉山町	14 [14]	143,800 (145,200)	-1.1 (-1.2)						
寒川町	10 [10]	121,200 (122,200)	-0.8 (-1.0)				1 [1]	215,000 (215,000)	0.0 (0.0)
大磯町	10 [10]	113,400 (115,900)	-2.5 (-2.5)				2 [2]	196,000 (198,000)	-1.1 (-1.4)
二宮町	7 [7]	98,900 (101,300)	-2.6 (-2.9)				2 [2]	165,500 (170,500)	-2.7 (-3.1)
中井町	3 [3]	50,300 (51,600)	-2.7 (-3.6)						
大井町	3 [3]	69,200 (70,800)	-2.2 (-1.9)						
松田町	4 [4]	96,600 (98,300)	-1.7 (-2.0)				1 [1]	149,000 (151,000)	-1.3 (-1.3)
山北町	2 [2]	40,100 (41,800)	-3.9 (-4.0)				1 [1]	52,300 (53,900)	-3.0 (-3.1)
開成町	5 [5]	109,400 (110,200)	-0.9 (-0.7)						
箱根町	2 [2]	29,600 (30,400)	-2.0 (-1.7)				1 [1]	101,000 (100,000)	1.0 (0.0)
真鶴町	2 [2]	56,100 (57,800)	-3.0 (-3.7)				1 [1]	65,700 (67,800)	-3.1 (-3.8)
湯河原町	2 [2]	73,500 (75,500)	-2.8 (-3.8)				2 [2]	87,700 (89,500)	-2.1 (-2.9)
愛川町	10 [10]	53,800 (54,800)	-2.0 (-2.2)						
清川村	1 [1]	41,000 (42,300)	-3.1 (-2.8)						
県合計	1343 [1326]	187,400 (185,900)	0.1 (0.0)	4 [4]	66,900 (66,800)	-1.2 (新規)	360 [355]	479,400 (460,400)	1.9 (1.6)

注：下段カッコ内は、地点数は前年からの継続地点数、平均価格・平均変動率は前年の価格・変動率

市区町村名	工業地			全用途			林地		
	地点数 [総数]	平均価格 (円/㎡)	平均変動率 (%)	地点数 [総数]	平均価格 (円/㎡)	平均変動率 (%)	地点数 [総数]	平均価格 (円/㎡)	平均変動率
横須賀市	5 [5]	74,400 (75,700)	-1.8 (-1.8)	93 [91]	140,000 (142,300)	-2.2 (-2.2)			
平塚市	4 [4]	88,000 (85,600)	2.8 (3.8)	55 [54]	158,700 (160,100)	-1.0 (-0.8)	1 [1]	2,100 (2,100)	-1.4 (新規)
鎌倉市				49 [48]	230,200 (229,100)	0.1 (0.1)			
藤沢市	4 [4]	92,600 (92,600)	0.0 (0.0)	83 [83]	222,200 (221,700)	0.1 (0.0)	1 [1]	4,700 (4,800)	-1.3 (新規)
小田原市	3 [2]	60,300 (56,700)	0.0 (-0.3)	55 [52]	133,700 (134,800)	-1.4 (-1.8)	1 [1]	1,400 (1,500)	-0.7 (新規)
茅ヶ崎市	1 [1]	90,000 (88,000)	2.3 (3.5)	39 [39]	201,000 (200,600)	0.1 (0.1)			
逗子市				19 [18]	207,000 (207,500)	-0.5 (-0.6)			
三浦市				17 [17]	68,100 (71,500)	-5.1 (-5.5)	1 [1]	1,300 (1,300)	-1.6 (新規)
秦野市	3 [3]	53,300 (53,000)	0.6 (0.0)	44 [43]	94,900 (96,900)	-2.0 (-2.2)	1 [1]	1,400 (1,400)	-0.7 (新規)
厚木市	6 [6]	92,200 (89,000)	3.6 (5.8)	51 [51]	151,700 (151,400)	0.0 (0.2)	1 [1]	1,800 (1,800)	-1.1 (新規)
大和市	1 [1]	114,000 (114,000)	0.0 (0.0)	33 [33]	201,100 (200,000)	0.4 (0.4)			
伊勢原市	1 [1]	99,500 (95,000)	4.7 (新規)	25 [25]	117,700 (117,800)	-0.2 (-0.5)			
海老名市	2 [2]	87,900 (86,500)	1.6 (2.2)	23 [22]	179,900 (176,700)	1.4 (1.6)			
座間市	1 [1]	116,000 (115,000)	0.9 (0.0)	18 [17]	162,100 (162,200)	0.0 (-0.1)			
南足柄市	1 [1]	53,800 (53,800)	0.0 (新規)	11 [11]	65,800 (67,700)	-2.7 (-3.3)			
綾瀬市	2 [2]	84,300 (82,800)	1.9 (2.1)	16 [16]	122,800 (123,300)	-0.3 (-0.4)			
葉山町				14 [14]	143,800 (145,200)	-1.1 (-1.2)			
寒川町	3 [3]	94,600 (92,000)	2.9 (5.2)	14 [14]	122,200 (122,400)	0.0 (0.4)			
大磯町				12 [12]	127,100 (129,600)	-2.3 (-2.3)			
二宮町				9 [9]	113,700 (116,700)	-2.6 (-2.9)			
中井町				3 [3]	50,300 (51,600)	-2.7 (-3.6)			
大井町				3 [3]	69,200 (70,800)	-2.2 (-1.9)			
松田町				5 [5]	107,100 (108,800)	-1.6 (-1.9)			
山北町				3 [3]	44,200 (45,800)	-3.6 (-3.7)			
開成町				5 [5]	109,400 (110,200)	-0.9 (-0.7)			
箱根町				3 [3]	53,400 (53,600)	-1.0 (-1.1)			
真鶴町				3 [3]	59,300 (61,100)	-3.0 (-3.7)			
湯河原町				4 [4]	80,600 (82,500)	-2.5 (-3.3)			
愛川町				10 [10]	53,800 (54,800)	-2.0 (-2.2)			
清川村				1 [1]	41,000 (42,300)	-3.1 (-2.8)			
県合計	72 [70]	119,600 (118,500)	1.9 (2.0)	1779 [1755]	243,500 (238,500)	0.5 (0.4)	8 [8]	4,100 (4,200)	-1.2 (新規)

4 標準地別順位

(1) 住宅地

区分	順位 当年 前年	標準地 番 号	所在及び地番 「住居表示」	価 格 (円/㎡)	変動率 (%)	容積率 (%)	用 途 区 分	主要駅	駅距離
価 格 順	1	1	横浜中 - 6	山手町73番7 625,000 (585,000)	6.8 (5.8)	80	1 低専	石川町	850m
	2	2	中原 - 12	小杉町2丁目207番4 608,000 (583,000)	4.3 (4.1)	200	1 住居	武蔵小杉	700m
	3	3	港北 - 15	日吉本町1丁目1869番1 「日吉本町1-5-10」 548,000 (522,000)	5.0 (4.4)	100	1 低専	日吉	300m
	4	4	横浜青葉 - 3	美しが丘5丁目1番21 484,000 (471,000)	2.8 (3.1)	80	1 低専	たまプラーザ	600m
	5	5	中原 - 9	今井南町575番4 「今井南町20-6」 473,000 (461,000)	2.6 (2.2)	200	1 住居	武蔵小杉	600m
	6	-	中原 - 5	木月1丁目331番14 「木月1-9-15」 465,000	選定替	200	1 中専	元住吉	350m
	7	7	横浜青葉 - 44	新石川3丁目16番7 458,000 (444,000)	3.2 (3.3)	80	1 低専	たまプラーザ	350m
	8	8	高津 - 19	久本3丁目87番72 「久本3-5-4」 457,000 (436,000)	4.8 (3.1)	200	準工	溝の口	700m
	9	9	横浜青葉 - 48	美しが丘2丁目28番6 451,000 (435,000)	3.7 (新規)	150	1 中専	たまプラーザ	600m
	10	13	横浜中 - 12	山手町263番4 443,000 (420,000)	5.5 (4.7)	80	1 低専	元町・中華街	1.0km
上 昇 率 順	1	23	港北 - 8	綱島東4丁目987番 「綱島東4-6-8」 335,000 (312,000)	7.4 (4.0)	200	準工	綱島	1.1km
	2	1	相模原緑 - 6	橋本6丁目249番18 「橋本6-42-12」 255,000 (238,000)	7.1 (6.7)	200	2 住居	橋本	700m
	3	3	相模原緑 - 9	橋本1丁目381番25 「橋本1-15-15」 227,000 (212,000)	7.1 (6.0)	200	1 住居	橋本	900m
	4	4	横浜中 - 6	山手町73番7 625,000 (585,000)	6.8 (5.8)	80	1 低専	石川町	850m
	5	2	相模原緑 - 11	橋本4丁目100番6 「橋本4-12-2」 255,000 (239,000)	6.7 (6.2)	200	1 住居	橋本	720m
	6	6	川崎多摩 - 2	登戸新町52番3 348,000 (327,000)	6.4 (5.5)	200	1 中専	登戸	700m
	7	7	川崎多摩 - 9	登戸字丁耕地1530番14 292,000 (275,000)	6.2 (5.4)	200	1 中専	向ヶ丘遊園	700m
	8	5	相模原緑 - 8	東橋本2丁目203番6 「東橋本2-10-14」 203,000 (192,000)	5.7 (5.5)	200	1 住居	橋本	1.3km
	9	17	横浜西 - 2	岡野2丁目17番9 「岡野2-17-15」 338,000 (320,000)	5.6 (4.2)	200	1 住居	平沼橋	750m
	10	10	横浜中 - 12	山手町263番4 443,000 (420,000)	5.5 (4.7)	80	1 低専	元町・中華街	1.0km
下 落 率 順	1	1	三浦 - 4	三崎町小網代字鷺野1325番4 53,500 (58,200)	△8.1 (△8.3)	200	1 住居	三崎口	3.8km
	2	2	三浦 - 12	三崎町諸磯字白須1400番4 59,500 (64,500)	△7.8 (△7.9)	200	1 中専	三崎口	4.8km
	3	3	三浦 - 6	初声町和田字出口3081番25外 66,000 (71,500)	△7.7 (△7.7)	200	1 住居	三崎口	2.4km
	4	7	横須賀 - 33	荻野230番28 「荻野2-1」 77,500 (83,500)	△7.2 (△7.2)	80	1 低専	衣笠	6.7km
	5	11	横須賀 - 68	大矢部4丁目957番110 「大矢部4-22-7」 92,000 (99,000)	△7.1 (△6.6)	80	1 低専	北久里浜	2.7km
	6	4	横須賀 - 18	長井3丁目2576番14 「長井3-8-13」 69,000 (74,000)	△6.8 (△7.5)	200	1 中専	三崎口	3.7km
	7	8	三浦 - 11	東岡町3658番1 「東岡町4-27」 62,500 (67,000)	△6.7 (△6.9)	200	1 住居	三崎口	4.9km
	7	8	三浦 - 14	初声町下宮田字黒崎3412番4 62,500 (67,000)	△6.7 (△6.9)	200	1 住居	三崎口	1.6km
	9	15	横須賀 - 55	長坂3丁目2050番4 「長坂3-35-3」 56,000 (60,000)	△6.7 (△6.3)	80	調区	衣笠	6.4km
	9	15	横須賀 - 65	太田和1丁目1447番54 「太田和1-39-13」 84,000 (90,000)	△6.7 (△6.3)	200	1 中専	衣笠	5.9km
9	5	横須賀 - 67	長井3丁目9番483 「長井3-41-3」 70,000 (75,000)	△6.7 (△7.4)	200	2 中専	三崎口	4.7km	

注1 「価格」「変動率」欄の下端カッコ内は前年の価格、変動率

注2 変動率は四捨五入した数値のため、変動率(小数点第1位まで)が同じでも順位が異なることがある

注3 指定容積率を上回る容積率を使用することを前提に価格を決定した標準地は、「容積率」欄の数値の下に★を表示している(数値は指定容積率)

注4 「用途区分」欄の記載は次のとおり

「1低専」：第1種低層住居専用地域	「1住居」：第1種住居地域	「準工」：準工業地域
「2低専」：第2種低層住居専用地域	「2住居」：第2種住居地域	「工業」：工業地域
「1中専」：第1種中高層住居専用地域	「準住居」：準住居地域	「工事」：工業専用地域
「2中専」：第2種中高層住居専用地域	「近商」：近隣商業地域	「調区」：市街化調整区域
	「商業」：商業地域	

## (2) 商業地

区分	順位		標準地番 号	所在及び地番 「住居表示」	価格 (円/㎡)	変動率 (%)	容積率 (%)	用途 区分	主要駅	駅距離
	当年	前年								
価格 順	1	1	横浜西 5-1	南幸1丁目3番1 「南幸1-3-1」	12,200,000 (10,800,000)	13.0 (13.7)	800	商業	横浜	駅前広場 接面
	2	3	横浜西 5-13	北幸1丁目8番4外 「北幸1-8-4」	3,920,000 (3,500,000)	12.0 (11.5)	800	商業	横浜	330m
	2	2	川崎 5-16	駅前本町11番1外	3,920,000 (3,600,000)	8.9 (7.5)	800	商業	川崎	駅前広場 接面
	4	4	幸 5-6	堀川町72番2外	2,730,000 (2,560,000)	6.6 (5.8)	800	商業	川崎	駅前広場 接面
	5	5	川崎 5-1	駅前本町3番6外	2,260,000 (2,140,000)	5.6 (4.9)	800	商業	川崎	300m
	6	6	横浜西 5-17	高島2丁目22番8 「高島2-14-11」	2,150,000 (1,940,000)	10.8 (9.6)	800	商業	横浜	200m
	7	8	神奈川 5-11	鶴屋町2丁目24番1	1,910,000 (1,700,000)	12.4 (9.7)	600	商業	横浜	290m
	8	9	中原 5-8	新丸子町92番1外	1,820,000 (1,650,000)	10.3 (5.8)	600	商業	武蔵小杉	駅前広場 接面
	9	7	横浜中 5-7	元町3丁目118番口外	1,750,000 (1,710,000)	2.3 (3.6)	500	商業	元町・中華街	350m
	10	10	横浜西 5-7	南幸2丁目9番13 「南幸2-9-19」	1,680,000 (1,530,000)	9.8 (9.3)	500	商業	横浜	400m
上昇 率 順	1	1	横浜西 5-1	南幸1丁目3番1 「南幸1-3-1」	12,200,000 (10,800,000)	13.0 (13.7)	800	商業	横浜	駅前広場 接面
	2	5	神奈川 5-11	鶴屋町2丁目24番1	1,910,000 (1,700,000)	12.4 (9.7)	600	商業	横浜	290m
	3	11	横浜西 5-6	みなとみらい3丁目1番外 「みなとみらい3-1-1」	1,660,000 (1,480,000)	12.2 (8.0)	800	商業	桜木町	400m
	4	2	横浜西 5-13	北幸1丁目8番4外 「北幸1-8-4」	3,920,000 (3,500,000)	12.0 (11.5)	800	商業	横浜	330m
	5	3	相模原緑 5-4	橋本2丁目344番1 「橋本2-10-24」	337,000 (304,000)	10.9 (10.5)	300	近商	橋本	350m
	6	6	横浜西 5-17	高島2丁目22番8 「高島2-14-11」	2,150,000 (1,940,000)	10.8 (9.6)	800	商業	横浜	200m
	7	9	神奈川 5-8	金港町6番14	940,000 (850,000)	10.6 (9.3)	500	商業	横浜	400m
	8	4	横浜西 5-2	北幸2丁目9番4外 「北幸2-9-10」	1,370,000 (1,240,000)	10.5 (9.7)	500	商業	横浜	650m
	9	19	中原 5-8	新丸子町92番1外	1,820,000 (1,650,000)	10.3 (5.8)	600	商業	武蔵小杉	駅前広場 接面
	10	7	横浜西 5-8	南幸2丁目17番7 「南幸2-17-7」	1,510,000 (1,370,000)	10.2 (9.6)	700	商業	横浜	540m
下落 率 順	1	1	三浦 5-2	三崎4丁目38番13 「三崎4-7-3」	86,500 (92,500)	△6.5 (△6.6)	400	商業	三崎口	5.5km
	2	2	神奈川二宮 5-1	二宮字西浜端198番1外	195,000 (203,000)	△3.9 (△4.7)	200	近商	二宮	駅前広場 接面
	3	3	真鶴 5-1	真鶴字宿612番1	65,700 (67,800)	△3.1 (△3.8)	200	近商	真鶴	1.0km
	4	4	秦野 5-3	南矢名1丁目2317番3 「南矢名1-14-10」	225,000 (232,000)	△3.0 (△3.7)	300	近商	東海大学前	100m
	5	6	山北 5-1	山北字清水1378番6外	52,300 (53,900)	△3.0 (△3.1)	200	近商	山北	340m
	6	5	湯河原 5-2	宮上字丸山637番29外	62,400 (64,000)	△2.5 (△3.2)	400	商業	湯河原	3.6km
	7	8	秦野 5-5	本町1丁目2607番39 「本町1-4-10」	164,000 (168,000)	△2.4 (△2.3)	400	商業	秦野	450m
	8	9	三浦 5-1	初声町入江字二番地207番3外	87,000 (89,000)	△2.2 (△2.2)	200	1住居	三崎口	1.2km
	9	7	湯河原 5-1	土肥4丁目2番15	113,000 (115,000)	△1.7 (△2.5)	400	商業	湯河原	350m
	10	22	平塚 5-9	徳延字神明下749番外	170,000 (173,000)	△1.7 (△1.1)	200	近商	平塚	3.7km

## (3) 工業地

区分	順位		標準地番 号	所在及び地番 「住居表示」	価格 (円/㎡)	変動率 (%)	容積率 (%)	用途 区分	主要駅	駅距離
	当年	前年								
上昇 率 順	1	9	横浜中 9-1	錦町9番3	90,000 (83,300)	8.0 (5.0)	200	工専	山手	4.5km
	2	7	横浜鶴見 9-2	大黒町36番14 「大黒町9-11」	108,000 (100,000)	8.0 (5.3)	200	工専	生麦	2.2km
	3	18	横浜金沢 9-2	福浦2丁目7番8外	107,000 (101,000)	5.9 (3.1)	200	工業	福浦	300m
	4	19	横浜金沢 9-1	鳥浜町3番4	110,000 (104,000)	5.8 (3.0)	200	工業	鳥浜	650m
	5	-	伊勢原 9-1	歌川1丁目2番1外	99,500 (95,000)	4.7 (新規)	200	工業	愛甲石田	1.8km

## 5 用途別平均価格・平均変動率の推移

### (1) 平均価格

(単位：円/㎡)

年	住宅地	宅地見込地	商業地	準工業地	工業地	市街化調整 区域内宅地	全用途
昭和 46年	38,000	13,100	425,400	—	33,500	—	87,500
47年	39,700	14,200	349,700	51,900	36,500	—	83,900
48年	48,800	16,200	274,400	48,700	36,100	—	85,300
49年	63,400	22,200	306,800	61,800	45,100	27,600	104,800
50年	56,300	19,300	275,800	53,700	39,200	23,900	93,500
51年	56,900	19,900	280,900	54,700	40,300	23,400	94,600
52年	57,900	20,200	282,300	55,400	40,500	23,400	95,700
53年	60,100	18,400	284,000	56,900	40,500	23,600	95,300
54年	70,700	19,800	296,400	61,000	42,700	24,400	97,900
55年	84,500	22,900	324,100	70,900	45,300	25,200	111,300
56年	100,700	26,000	354,600	79,600	47,800	26,800	127,900
57年	126,600	28,600	385,000	92,800	52,200	29,600	151,600
58年	162,800	41,000	518,100	136,000	73,500	55,800	204,600
59年	167,200	46,000	554,100	145,500	93,500	62,100	213,700
60年	170,200	46,900	588,100	149,800	97,300	65,400	221,200
61年	175,200	52,400	678,500	154,700	110,600	67,700	238,200
62年	202,400	61,700	1,095,600	176,600	121,400	71,000	317,700
63年	397,200	104,200	2,186,600	336,900	219,100	104,200	608,400
64年	362,200	95,300	2,223,800	324,800	227,600	102,800	585,500
平成 2年	366,800	97,500	2,298,400	348,600	238,100	108,000	599,600
3年	379,300	105,100	2,391,500	374,700	251,700	115,000	623,000
4年	362,300	104,300	2,408,100	361,100	247,600	118,800	627,600
5年	314,200	105,200	1,760,800	303,100	222,400	117,000	508,900
6年	292,000	109,300	1,371,100	287,200	209,300	119,900	439,300
7年	287,300	109,100	1,119,400	274,900	206,400	119,900	397,500
8年	277,600	106,300	924,100	263,900	196,800	118,400	362,100
9年	271,200	105,100	748,100	255,800	188,700	117,200	338,200
10年	266,700	104,300	682,300	248,500	183,000	115,900	325,000
11年	253,700	101,100	611,400	234,900	172,300	110,900	304,400
12年	240,300	107,200	548,200	220,700	160,200	105,400	283,300
13年	228,600	99,000	491,900	206,700	147,900	99,700	264,600
14年	216,600	89,600	444,900	198,600	131,400	92,500	251,100
15年	205,100	82,100	407,000	186,300	118,200	86,100	235,100
16年	195,200	75,400	380,200	176,100	105,600	80,600	222,200
17年	188,800	69,800	366,300	170,200	97,600	76,500	214,700
18年	185,800	66,800	366,900	166,500	93,000	73,900	212,300
19年	190,400	62,600	398,400	170,900	91,600	73,400	221,900
20年	200,700	63,900	458,300	176,800	94,000	74,700	239,900
21年	192,700	62,500	439,700	169,700	91,300	73,000	231,500
22年	185,800	60,300	419,800	162,000	88,400	70,700	222,300
23年	184,000	56,600	411,200	160,300	87,100	68,700	220,300
24年	182,800	59,300	409,100	160,400	86,000	67,300	218,700
25年	179,400	58,600	411,400	—	113,000	—	221,400
26年	182,000	—	436,300	—	110,600	—	232,700
27年	183,400	—	447,400	—	111,500	—	236,200
28年	184,800	—	449,000	—	116,500	—	234,600
29年	185,900	66,800	460,400	—	118,500	—	238,500
30年	187,400	66,900	479,400	—	119,600	—	243,500

注：各調査年において価格が「—」のものは、当該用途区分による調査を行っていないものである。

## (2) 平均変動率

(単位：%)

年	住 宅 地	宅地見込地	商 業 地	準工業地	工 業 地	市街化調整 区域内宅地	全 用 途
昭和 46年	21.4	—	5.6	—	16.1	—	19.0
47年	16.6	13.3	8.3	—	10.2	—	15.2
48年	31.4	45.0	24.9	26.3	29.8	—	30.4
49年	31.4	37.6	20.2	28.6	26.7	—	29.4
50年	△10.9	△13.0	△10.7	△12.8	△12.7	△13.2	△11.1
51年	0.6	1.4	0.0	△0.2	△0.4	△1.6	0.3
52年	1.7	1.2	0.3	1.2	0.3	0.1	1.3
53年	3.5	3.1	0.7	1.1	0.0	0.6	2.6
54年	8.8	6.9	3.4	5.6	1.9	3.0	7.2
55年	18.7	14.7	8.6	13.7	5.9	6.7	16.3
56年	14.6	13.3	7.2	11.9	5.1	5.8	12.9
57年	7.8	7.0	5.1	6.8	4.0	4.5	7.1
58年	3.6	4.0	2.9	3.2	2.5	3.5	3.5
59年	2.0	2.2	2.7	1.8	1.5	1.9	2.1
60年	1.6	2.0	4.3	2.1	1.6	1.5	2.0
61年	2.3	2.1	8.4	2.6	4.4	1.6	3.1
62年	12.1	6.0	28.2	11.1	10.0	4.0	13.6
63年	85.7	69.3	90.6	77.9	62.9	44.0	84.1
64年	△7.6	△4.8	△0.8	△2.7	0.6	△1.0	△6.3
平成 2年	0.7	2.8	1.7	2.9	4.1	2.9	1.0
3年	2.9	3.7	2.9	3.7	4.6	3.9	3.0
4年	△4.7	△2.6	△3.3	△3.7	△1.5	△1.0	△4.3
5年	△10.7	△3.8	△14.5	△10.9	△7.1	△3.3	△11.0
6年	△5.7	△2.1	△12.7	△6.2	△5.2	△2.1	△6.6
7年	△1.2	△0.2	△11.1	△2.1	△1.6	△0.4	△2.6
8年	△2.9	△1.4	△13.8	△3.7	△4.4	△0.8	△4.5
9年	△2.0	△0.9	△12.0	△3.0	△3.9	△0.8	△3.5
10年	△1.7	△0.8	△7.6	△2.6	△3.0	△1.1	△2.6
11年	△4.8	△2.9	△9.4	△5.5	△6.0	△4.3	△5.5
12年	△5.3	△4.1	△9.5	△6.5	△7.1	△5.9	△6.1
13年	△5.0	△7.8	△9.0	△6.2	△7.9	△6.2	△5.8
14年	△5.5	△10.1	△9.4	△7.0	△10.5	△7.2	△6.3
15年	△5.5	△8.9	△8.1	△6.7	△10.3	△7.1	△6.1
16年	△5.0	△8.8	△6.6	△5.9	△9.3	△6.5	△5.4
17年	△3.7	△7.8	△4.4	△4.5	△7.5	△5.2	△4.0
18年	△1.9	△4.7	△1.9	△2.5	△4.9	△3.7	△2.0
19年	1.7	△1.2	4.1	0.9	△0.9	△1.4	2.0
20年	4.3	1.3	8.2	3.6	2.2	0.3	4.8
21年	△3.0	△2.2	△4.2	△2.9	△2.4	△2.2	△3.2
22年	△3.4	△3.5	△4.5	△3.4	△3.2	△3.3	△3.6
23年	△1.3	△1.7	△1.7	△1.6	△1.6	△2.4	△1.4
24年	△1.2	△0.8	△1.1	△1.2	△1.5	△2.2	△1.2
25年	△0.3	△1.7	0.2	—	△0.2	—	△0.2
26年	0.6	—	1.5	—	0.9	—	0.8
27年	0.4	—	1.4	—	1.0	—	0.6
28年	0.1	—	1.4	—	2.1	—	0.5
29年	0.0	※	1.6	—	2.0	—	0.4
30年	0.1	△1.2	1.9	—	1.9	—	0.5

注：各調査年において変動率が「—」のものは、当該用途区分による調査を行っていないものである。  
平成29年の宅地見込地は調査を行っているが、対前年変動率が算出できないため「※」としている。

〔 本表に記載の用途区分について 〕

- ・ 「**宅地見込地**」とは、市街化区域内の第一種低層住居専用地域、第二種低層住居専用地域、第一種中高層住居専用地域、第二種中高層住居専用地域、第一種住居地域及び第二種住居地域のうち、現に大部分の土地が農地、採草放牧地、林地等として利用されており、かつ、将来において市街化されることが社会的にみて合理的と認められる地域内の宅地化されていない土地をいう。
- ・ 「**準工業地**」とは、市街化区域内の準工業地域内において、居住用若しくは商業用の建物又は工場等の敷地の用に供されている土地をいう。
- ・ 「**市街化調整区域内宅地**」とは、市街化調整区域内において、居住用又は商業用の建物の敷地として利用されている土地をいう。

なお、「**準工業地**」及び「**市街化調整区域内宅地**」の地点については、平成25年地価公示より、それぞれの用途分類に合わせて住宅地、商業地及び工業地に分類し、変動率を求めている。また、「**宅地見込地**」の地点については、平成26年地価公示より休止し、平成29年地価公示より再び調査している。